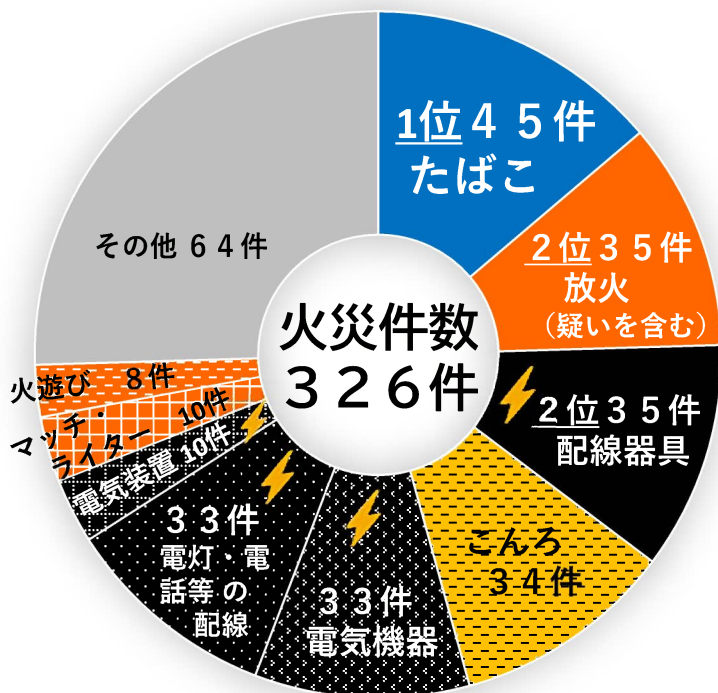


令和7年の火災発生状況（9月末日時点）をお知らせします

川崎市内の令和7年9月末日までの火災件数は326件です。
過去5年同時期平均（260件）と比較して66件多い状況となっていますので、引き続き、火災予防対策をお願いします。

川崎市内の火災原因別件数



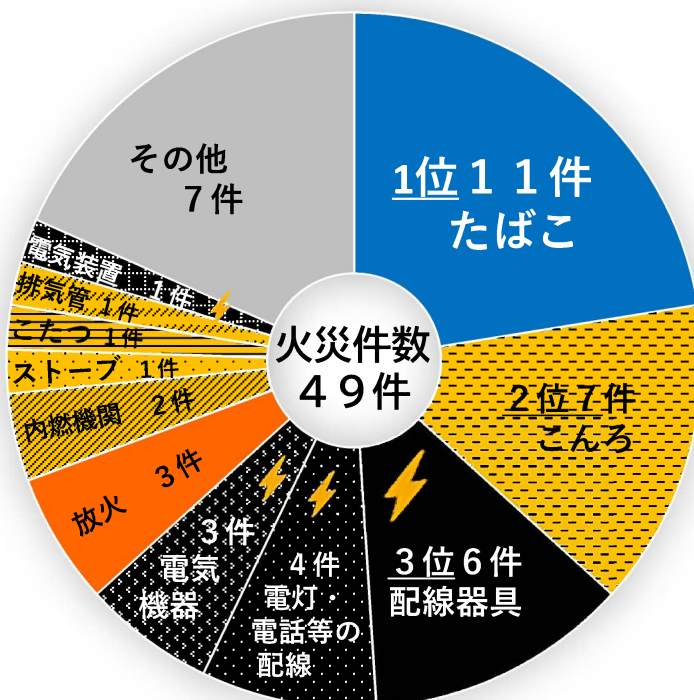
川崎市内の令和7年9月末日の火災件数は火災件数326件となりました。内訳は左のグラフのとおりで、電気関係の火災が111件で全体の出火原因の34.0%を占めております。

たばこの取り扱い、放火防止対策、こんろの取り扱いに加え、**電気火災の予防**にご協力をお願いします。



⚡ 電気火災

宮前区内の火災原因別件数



宮前区内の令和7年9月末日の火災件数は49件でした。

過去5年平均（32件）と比較して**17件増**となっており、また**電気火災が多く、13件**となっております。

電気火災予防の対策を中心に火災予防にご協力をお願いします。（裏面を活用してください。）

⚡ 電気火災

電気火災チェック表



宮前区内火災件数及び電気関係による火災件数

年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
火災件数	33	50	40	36	53 
電気火災件数	6	11	11	15	21 

宮前区内では電気火災が増加傾向にあるよ。
次のチェックを確認してみて！！動画もみてネ！



プラグに変形は
ないですか？



電気コードが断線
していませんか？



プラグのゆるみ
はないですか？



電源タップの許容電流
を超えて電気を使用し
ていませんか？



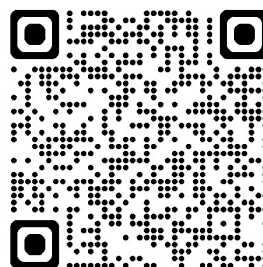
電気コードが家具
などの下敷きにな
っていませんか？



コンセントとプラグの
すき間にホコリが溜ま
っていませんか？



電気コードを束ね
たまま使用してい
ませんか？



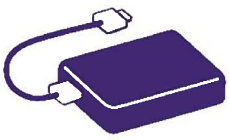
消防庁ホームページ
電気火災に関する動画

リチウムイオン電池の火災に注意

リチウムイオン電池は、繰り返し充電して使用できる電池で、スマートフォン、ゲーム機器、コードレス掃除機など、身の周りのあらゆる製品に使用されていますが、**近年、火災が多発しています！！**

リチウムイオン電池が使用されている製品の例

イラスト出典：（公財）日本容器包装リサイクル協会



モバイルバッテリー



電子たばこ



電気シェーバー



電動歯ブラシ



ゲーム機器



タブレット



コードレス掃除機

こんな火災が発生しています



普通ごみと一緒に出されたリチウムイオンバッテリーが、ごみ収集車の中で、押しつぶされて出火した。



スマートフォンをズボンの後ろポケットに入れていたところ、圧力がかかり、ショートして出火した。



コードレス掃除機のバッテリー（製造メーカーが使用を推奨していない非純正品）を充電中に、出火した。



モバイルバッテリーを充電中に、突然出火した。

リチウムイオン電池の火災を防ぐポイント



誤った使用方法による火災を防ぐ

- 取扱説明書どおりに使用する。
- **圧力・衝撃を与えない。**
- **充電器やバッテリーは、付属品やメーカー指定のものを使用する。**
- 高温になったり、水にぬれる場所を避けて、適切に保管する。
- 製品に異常（膨らむ、異臭がする、熱くなるなど）がある場合は使用しない。

誤った廃棄方法による火災を防ぐ

- 電池一体型の製品は、無理に電池を取り外さない。
- 電池を取り外せる場合は、端子部分をテープなどで覆う。
- **普通ごみに混ぜるとごみ収集車の火災につながるため、絶対に他のごみに混ぜない。**

製品自体の欠陥による火災を防ぐ

- PSEマークが付いていて、製造・販売元が明示されている製品を使用する。
- リコール情報をチェックし、リコール対象製品は使用を中止する。

リチウムイオン電池に限らず、電気火災が増加していますので、下のQRコードを読み取ってチェックしてみよう。



電気火災チェック表はこちらのQRコードから



宮前消防署・宮前防火協会